

フォーカスインキュベート、株式会社ファイトリピッド・テクノロジーズへ出資



株式会社フォーカスインキュベート（所在地：東京都品川区、代表取締役：松坂 裕治、以下「フォーカスインキュベート」）は、2024 年 9 月 30 日に株式会社ファイトリピッド・テクノロジーズ（所在地：神奈川県横浜市、代表取締役 CEO：太田 啓之、以下「ファイトリピッド・テクノロジーズ」）に対して出資を実施いたしました。

株式会社ファイトリピッド・テクノロジーズについて

ファイトリピッド・テクノロジーズは、2021 年に東京工業大学（現：東京科学大学）発のベンチャー企業として設立されました。設立以来、同社は企業との共同研究を通じて、藻類を利用した有用脂質の生産に関する研究開発を進めてきました。今後は、瀬戸内に工場や敷地を持つ企業との連携を強化し、自社の培養施設を設置する予定です。これにより、藻類から、ヘルスケアに有用な食用油脂や EPA 等のオメガ 3 脂肪酸、食用たんぱく質資材を独自に生産し、連携する食品企業に提供することで、これらの食品資材の大規模提供の仕組みづくりを加速させる計画です。

今回の出資の意義

今回の出資は「ジャーミネーション期^{*1}」、すなわち研究・開発（研究シーズの発芽）段階にあるベンチャー企業に特化した支援方針に基づいて行われました。この出資の意義は単なる資金提供にとどまらず、フォーカスシステムズグループが保有するアセット・ネットワークを駆使し、出資先の経営課題の解決と成長に全力でコミットすることにあります。

ファイトリピッド・テクノロジーズの持つ藻類技術が食品資材の大規模提供の仕組みづくりを加速させると共に、将来的にはバイオ燃料の生産を目指すことから、カーボンニュートラルへの貢献が期待されます。

*1 ジャーミネーション期とは株式会社リバネスキャピタルが提唱する概念で、研究開発フェーズから、事業計画に一定の説得力を伴うビジネスモデル・マーケットを確立するまでのフェーズを指します。

今後の展望

今回の出資を受け、ファイトリピッド・テクノロジーズはさらなる技術開発と事業展開に力を入れます。特に、機能性脂質の新しい応用分野の拡大を図り、国内外のマーケットシェアを拡大する予定です。これにより、同社の技術が食品やサプリメント市場を通じて多くの消費者の健康維持に貢献するほか、燃料生産も視野に入れた事業拡大をします。フォーカスインキュベートは、ファイトリピッド・テクノロジーズの成長を全力で支援し、共に持続可能で健康的な未来の実現を目指します。

フォーカスインキュベートは、今後も情熱を持つベンチャー企業の成長を支援し、社会課題の解決に寄与します。我々は、単なる投資家企業ではなく、共に未来を創るパートナーです。

お問い合わせ先

株式会社フォーカスインキュベート（担当：松坂 裕治）

電話番号：03-5420-2470

メールアドレス：ymatsuzaka@focus-s.com

株式会社ファイトリピッド・テクノロジーズ（担当：露崎 佐樹子）

メールアドレス：tsuyuzaki.s@phytolipidtech.co.jp